



令和元年 5 月 24 日 立川市広報課

送付文書 3 枚

報道機関 各位

地元立川で夢のコラボレーション ロバの音楽座＋山下洋輔『もけらもけら』

来る 6 月 2 日（日）たましん RISURU ホール（立川市市民会館）大ホールにて「ロバの音楽座+山下洋輔『もけらもけら』」を開催いたします。

現代アートの鬼才・元永定正氏の絵と天才ジャズピアニスト山下洋輔氏の文による日本傑作絵本シリーズ「もけらもけら」を楽譜にして、立川にゆかりのある 2 組のアーティストがコラボレーション。ジャズの即興性やさまざまな古楽器や非楽器を用いた独創的な音楽と、「もけらもけら」の世界観が融合し、子ども、大人、誰もがわくわくするような舞台が繰り広げられます。

山下洋輔氏は平成 27 年よりたちかわ交流大使を務め、今年 4 月には立川市民栄誉表彰を受賞。立川市幸町にある「ロバハウス」を拠点とする「ロバの音楽座」は、30 余年の長きに渡り子どもたちに音楽の夢を届け続けています。両組とも国立音楽大学出身で公私ともに親交があり、これまで共演の機会はありませんが、地元・たましん RISURU ホールでは初めてとなります。山下氏は市民栄誉表彰受賞後、初となる立川での演奏です。

【公演概要】

公演名： ロバの音楽座+山下洋輔「もけらもけら」

公演日： 令和元年 6 月 2 日（日）15 時開演（14 時 30 分開場）

会場： たましん RISURU ホール（立川市市民会館）大ホール

チケット： 全席指定 大人¥3,500 学生¥2,000 子ども（4 歳～高校生以下）¥1,500

※3 歳以下は入場不可

出演： ロバの音楽座、山下洋輔、クリストファー・ハーディ

公演ウェブページ：<http://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp/a11-20190602/>

主催：公益財団法人立川市地域文化振興財団

後援：立川市教育委員会、国立音楽大学、NPO 法人立川子ども劇場
国立市教育委員会、国分寺市教育委員会

■お問合せ先■

公益財団法人立川市地域文化振興財団

〒190-0022 立川市錦町 3-3-20 たましん RISURU ホール（立川市市民会館）内

電話042-526-1312 FAX042-525-6581

担当：岡崎・原田

子どもも大人も楽しめる

絵本が楽譜の愉快なセッション

ジャズと古楽による

「音と遊びの音楽会」

ロバの音楽座+山下洋輔

もけらもけら



人気絵本「もけらもけら」の作者でもある世界的ジャズピアニスト・山下洋輔と、古楽器により子どもたちへ音楽の夢を届けているロバの音楽座が繰り広げる「音を遊ぶ」絵本コンサート

2019年6月2日(日)

15:00開演 (14:30開場)

たましんRISURUホール (立川市市民会館) 大ホール

チケット料金 (全席指定)

大人¥3,500 / 学生¥2,000

子ども (4歳~高校生) ¥1,500

好評
発売中

ムーサ友の会会員: 大人¥3,150

※学生は学生証をお見せいただく場合があります。

プレイガイド

●たましんRISURUホール[窓口/電話]

TEL. 042-526-1311

受付時間9:00~20:00/第3月曜(祝日の場合は翌平日)休館

●財団オンラインチケット <http://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp/>

※お席で便利な「ムーサ友の会」へのご入金は、お申し込みからご自身で簡単に行えます!

●e+ イープラス

<http://eplus.jp> [PC/携帯]

※本公演は車椅子使用者のためのお席がございます。チケット購入時にお申し出ください。
※3歳以下は入場できません。有料の幼児託児制度をご利用ください。10日前までにお電話でお申込みください(定員あり)。

誰も想像だにできなかった組み合わせ、立川でのコラボレーション
太鼓の名手クリスを招き「もけら」の絵本を楽譜にして、ジャズと古楽器の即興的で不思議なセッション

ロバの音楽座

1973年、松本雅隆により中世・ルネサンス音楽を演奏する「カテリーナ古楽合奏団」結成。82年、子どもたちに音楽の夢を運ぶべく「ロバの音楽座」結成。古楽器や空想楽器などにより、ファンタジックな音と遊びの世界を繰り広げている。88年「愉快なコンサート」が厚生省中央児童福祉審議会の特別推薦文化財作品に選ばれる。98年「ジグの空想音楽会」が東京都優秀児童演劇選定優秀賞受賞。2004年より、NHK教育ショートアニメ「パンツばんくろう」「からだであそぼ」などの音楽を担当。06年ジブリ作品「ゲド戦記」の音楽に参加する。09年第3回キッズデザイン賞・創造教育デザイン部門において金賞(経済産業大臣賞)を受賞。11年「らくがきビビのコンサート」16年「森のオト」が厚生労働省社会保障審議会特別推薦文化財作品に選ばれる。15年よりNHK Eテレ「いないいないばあ」のうーたん人形劇場の音楽を担当。立川市幸町にある「ロバハウス」を拠点とする。



松本雅隆:バグパイプ/クルムホルン/ハーディ・ガーディ/歌 他
上野哲生:リュート/ブサルテリー/サズ/歌 他
富田りくま:ポルタティーフ・オルガン/足踏みオルガン/歌 他
大宮まふみ:リコーダー/フルート/クルムホルン 他
長井和明:セルパン/クルムホルン/ブンバカバツバ/歌 他
松本更紗:ヴィオラダガンバ/踊り 他



山下洋輔

1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外の一流ジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やシンフォニー・オーケストラとの共演など活動の幅を広げる。88年、山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成。国内のみならず世界各国で演奏活動を展開する。2016年、ウィーン楽友協会ホールで佐渡裕指揮のトーン・キム・ストラ管弦楽団と共演。18年、ニューヨーク・トリオ結成30周年記念アルバム「30光年の浮遊」をリリースし、国内ツアーを行う。

99年芸術選奨文部大臣賞、03年紫綬褒章、12年旭日小綬章受章。国立音楽大学招聘教授。演奏活動のかたわら、多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。

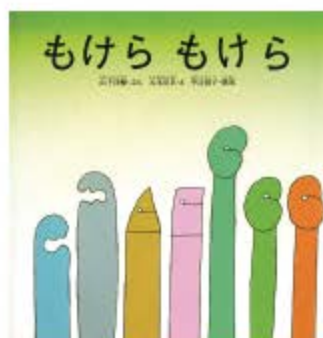


クリスター・ハーディ

1989年より日本に在住・活躍するアメリカ人打楽器奏者。ミシガン大学音楽学部卒業。現在洗足学園音楽大学で講師も務めている。西洋打楽器の基礎をバックグラウンドに持ちつつ、中近東、北アフリカ、西アフリカやラテンの代表的打楽器であるハンドドラムのスペシャリストとして高い評価を得ている。その活動はルネサンス音楽からジャズ、R&B、ロック、ポップス、ヒップホップ、現代ワールドミュージックなどと広く通用する語法を備え、独自の打の創造に満ちたアプローチを織り成している。

ロバの音楽座の元メンバー。

もけらもけら



山下洋輔・ふん 元永定正・え 中辻悦子・構成
(出版社:福音館書店)

「天才ジャズピアニスト・山下洋輔と、モダンアートの鬼才・元永定正のコンビによる美しく面白いもう一つの宇宙。言葉はリズムとなって、つぎつぎに展開する絵の世界を進行し、私たちの心を解き放ちます。」(福音館書店)立川市図書館にも多数収録。

たましんRISURUホール

(立川市市民会館)

〒190-0022 東京都立川市錦町3-3-20

- JR立川駅南口より、すずらん通りを直進、徒歩13分
- JR南武線西国立駅より、徒歩7分
- 多摩モノレール立川南駅より、立川南通りを直進、徒歩12分

